

看護職員の負担軽減及び処遇の改善に対する体制計画

当院では、健全な職場環境が質の高い医療の提供に重要であると考え、看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っています。

看護職員と多職種との業務分担

（薬剤師）

- 病棟薬剤師の配置
- 定期処方への入れ替え
- 薬剤管理指導業務（服薬指導）
- 外来化学療法及び全ての病棟で使用する抗がん剤の調剤
- 高カロリー輸液の調剤
- 持参薬管理及び薬剤管理
- 病棟への点滴・注射薬剤の患者単位での払い出し

（臨床工学技士）

- 人工呼吸器等のME機器の集中管理と安全性の確保
- 透析室におけるプライミング並びに回収業務
- 血管内治療における介助業務

（社会福祉士、介護支援専門員）

- 入退院支援

（事務員）

- 入院案内等各種手続き
- 診療記録の電子化
- SPDシステムによる物品管理

介護福祉士・看護補助者の配置

- 夜間も含む配置及び業務分担の推進
- 環境整備（清掃・整理・整頓）
- 日常生活動作支援（食事・排泄・保清・更衣など）
- ケア用品等の物品管理
- メッセージ業務
- 配茶・配膳・下膳、リネン交換

妊娠・子育て中の看護職員に対する配慮

- 院内保育所の配置、夜間保育の実施
- 病児保育の受け入れ体制の整備
- 夜勤の免除
- 育児短時間制度
- 部署配置転換
- 子育て期間中のフレックスタイムの導入

その他

- 2交代・3交代夜勤の選択勤務、暦月の休日確保
- 認定看護師資格取得など長期研修の職免扱い
- 看護職員における多様な勤務形態の導入
- リフレッシュ休暇等ワークライフバランスの促進